

テーマ

木を愛し
木に親しみ
木をもって
社会に貢献しよう

●誠意
●情熱
●工夫



第59号

発行者

コイケモクザイグループ
小池木材（株）
小池商事（株）
ラミネート・ラボ（株）
トヤマハウジング（協）

県産材活用の中・大規模木造建築

2018年度、全国初のオール木造三階建て小学校と、県内初の構造材にCLTを採用した県立大学の建築に、CAD設計・製造・加工・施工と携わることができました。

魚津市立 星の杜小学校

星の杜小学校は、魚津市住吉地内にあります旧住吉小学校跡地に建設されました。今回施工を行つた小学校は2019年4月に住吉・上中島・松倉小学校が統合して出来た小学校になります。

設計は株東畠建築事務所・株鈴木一級建築士事務所JV、防耐火・構造設計協力は桜設計集団一級建築士事務所、元請は山形建鐵（株）・株東城・朝野工業株JVです。

建物概要・延床面積は南A棟3階建て、南B棟3階建て、北棟2階建て、3棟合計4,419・98m²になります。特徴としましてはなんと言つても全国初オール木造3階建てです。構造材は富山県産スギ（魚津市産スギ）を全てに使用。構造用集成材約460m³、構造用製材約450m³になり、接合は在来工法プラス金物。特徴的のは柱・梁を束ねて使用している点。東ね梁、東ね柱にはパネリードを合計約25,000本使用。施工範囲は建て方から屋根・



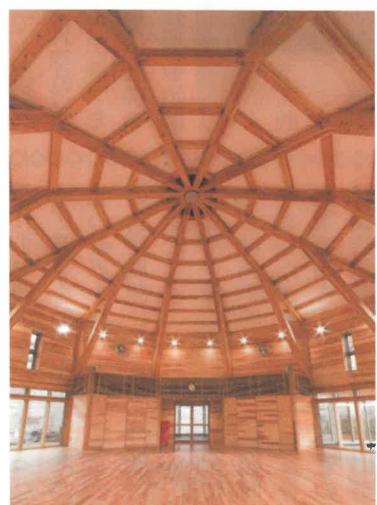
星の杜小学校

耐力壁まででした。2018年5月7日より土台伏せをスタートし同年12月4日に施工範囲完了となりました。こんなに長期間に渡る工事は初めてで、工程表を作成している段階でこんなに掛けていいのかと戸惑いましたが、終わってみると長かつたようで短く感じました。無事何事もなく完了出来ましたのも、関連業者の方々のおかげです。ありがとうございました。

建物概要としましては、部室棟・談話室等・ホール棟の3棟で合計859・88m²、特徴としてCLT耐力壁を総数144枚講造材には全て富山県産スギを使用、合板約1、100枚・CLT約40m³・構造用集成材約100m³になります。

2018年10月15日より柱脚金物・土台伏せを開始し、建方工事は同年12月15日完了の約2ヶ月に渡る工事でした。特に12角形のホール棟においては、施工法の変更（地組み吊り込みから単品吊り込み）で、中央部支持用支柱設置等を元請けの所長と密に打ち合わせて無事建て終わる事が出来ました

が、大変苦労した点でもありました。しかし完成した姿を見た時はすべて吹き飛ぶ位、圧巻な物でした。中央部にも柱がない大空間を実現し、木の温もりを感じさせる建物となつております。是非機会があれば見て頂きたいと思います。



県立大学学生会館

富山県立大学 学生会館

今回施工を行つた県立大学学生会館は、設計は株三四五建築研究所・株福見建築設計事務所JV、

元請は塙谷建設（株）・高田建設（株）JVで、当社施工範囲は、建方から内部造作工事まででした。

建物概要としましては、部室棟・談話室等・ホール棟の3棟で合計859・88m²、特徴としてCLT耐力壁を総数144枚

講造材には全て富山県産スギを使用、合板約1、100枚・CLT約40m³・構造用集成材約100m³になります。

当社では、県産材需要拡大に向け集成材やCLTはもちろんのこと、製品の活用のため構造用J角は7月、平角は年内予定）し、A-S（機械等級区分）を取得（正

営業工事部

